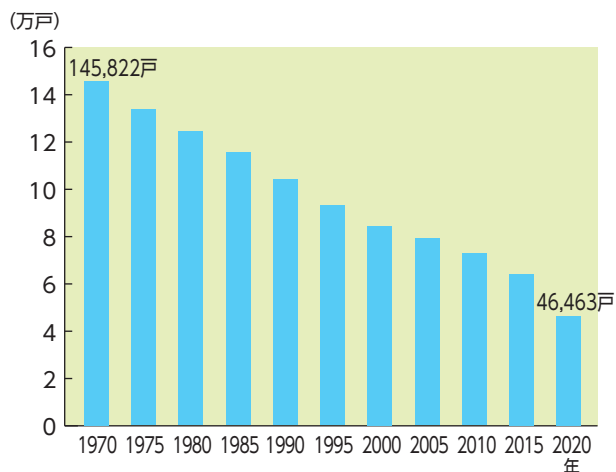


4 農業

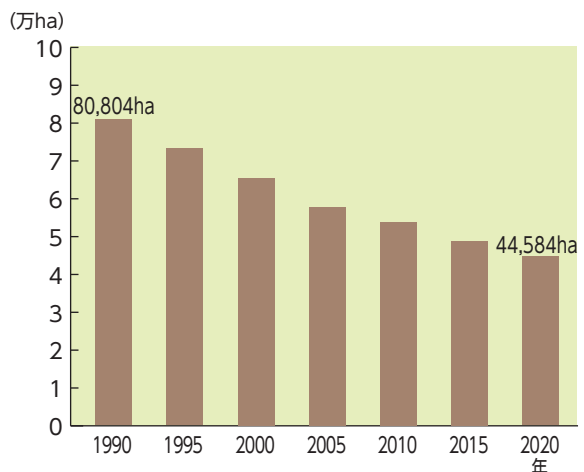
① 農家数の推移（各年2月1日現在）



資料：農林水産省「農林業センサス累年統計」
「2020年農林業センサス」

⬆ 2020年2月1日現在の農家数は46,463戸で、50年前の1970年の3割程度まで減少しています。

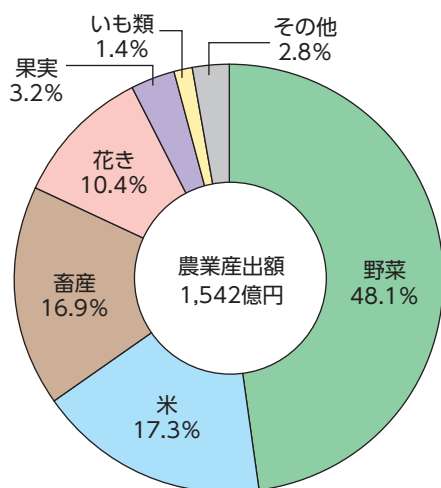
② 耕地面積の推移（各年2月1日現在）



資料：農林水産省「農林業センサス累年統計」
「2020年農林業センサス」

⬆ 耕地面積は減少が続いており、2020年の面積は、30年前の1990年の6割以下になっています。

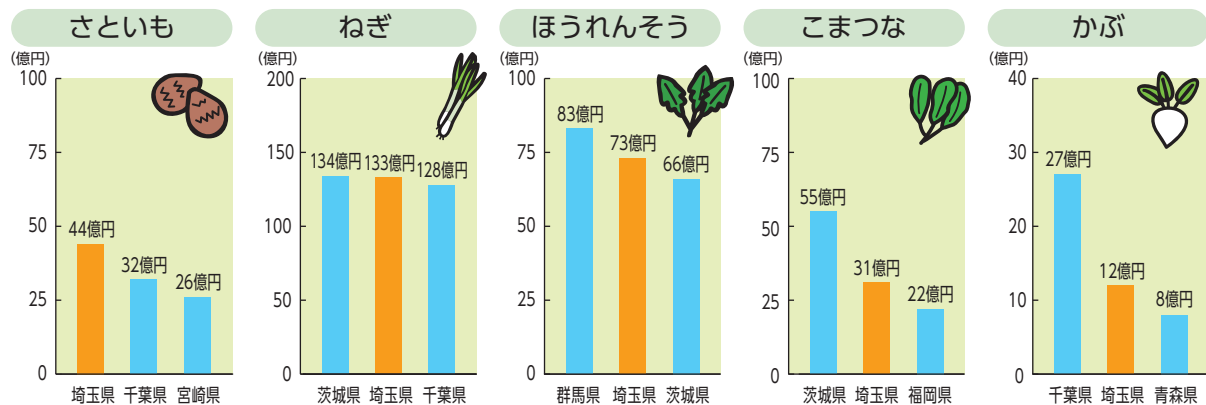
③ 部門別の農業産出額の割合（2022年産）



⬆ 本県の農業は、野菜・米・畜産が中心で、県内をはじめ首都圏の大消費地へ供給されています。特に野菜は全国有数の産地となっています。

資料：農林水産省「生産農業所得統計（確報）」

④ 主な農産物の産出額（野菜）（全国で1位、2位のもの）（2022年産）



⬆ 花きでは、「パンジー」(5億円)が全国第1位、「チュリップ(切り花)」(4億円)が第2位、「洋ラン類(鉢)」(29億円)及び「ゆり(切り花)」(23億円)が第3位でした。

資料：農林水産省「生産農業所得統計（確報）」、県農業政策課「埼玉の食料・農林水産業・農山村」

注) 1 全国順位は数値が公表されている都道府県の中での順位。

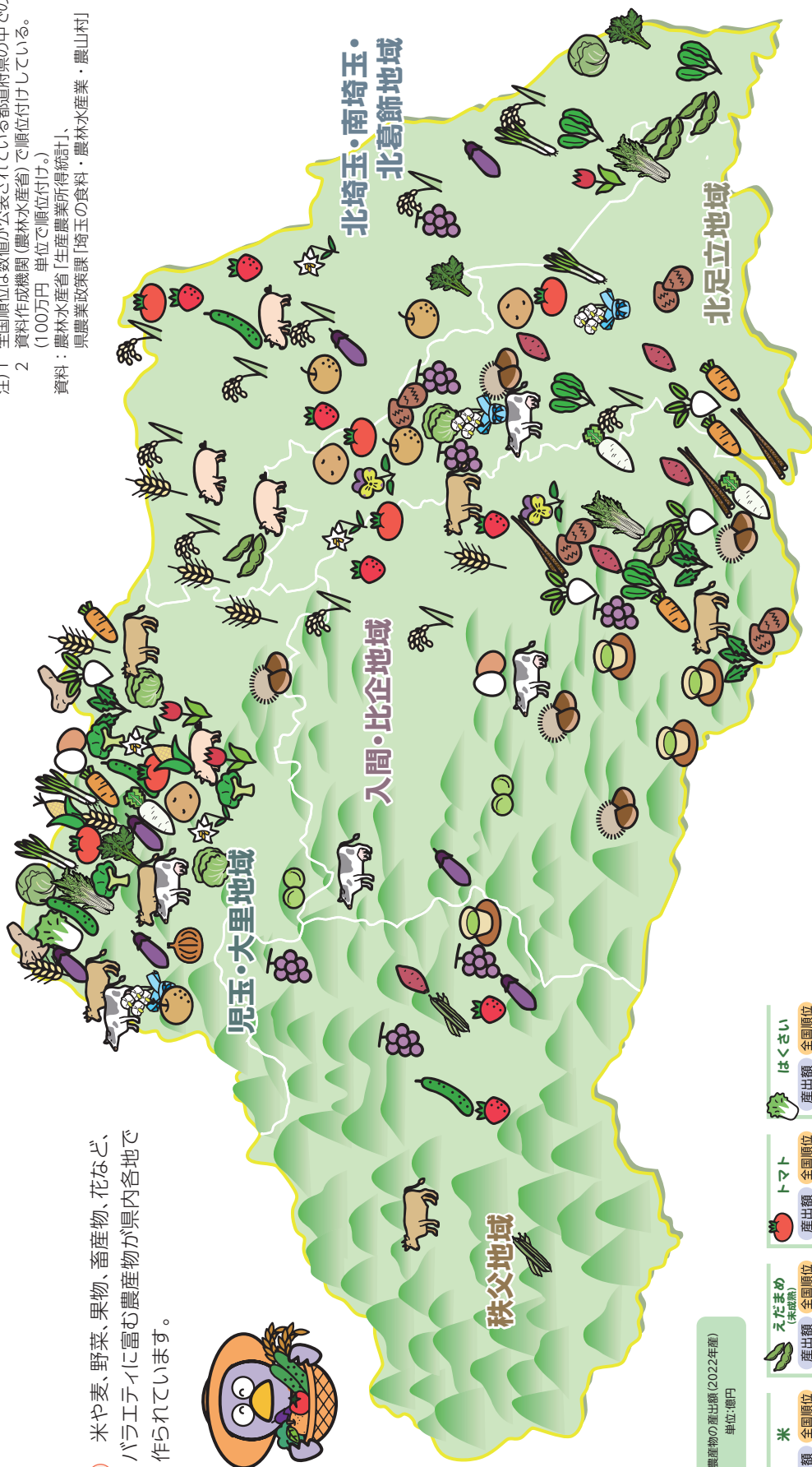
2 資料作成機関（農林水産省）で順位付けしている。（100万円単位で順位付け。）

⑤ 地域別の主な農産物

注) 1 全国順位は数値が公表されている都道府県の中での順位。
2 資料作成機関(農林水産省)で順位付けしている。
(100万円 単位で順位付け。)

資料：農林水産省「生産農業所得統計」、
県農業政策課「埼玉の食料・農林水産業・農山村」

➡ 米や麦、野菜、果物、畜産物、花など、
バラエティに富む農産物が県内各地で
作られています。



主要農産物の産出額(2022年産)
単位:億円

米	266	18	えだまめ (枝豆)	34	4	トマト	43	16	はくさい	15	3
小麦	7	8	きゅうり	97	4	いちご	45	12	ほうれんそう	73	2
スイートコーン	11	9	なす	18	9	キャベツ	19	10	こまつな	31	2
ばれいしょ (じゃがいも)	12	10	きょうな (かぶ)	4	6	さやいんげん (菜豆)	5	11	しゅんぎく	5	11

ねぎ	133	2	たまねぎ	6	21	レタス	7	20
----	-----	---	------	---	----	-----	---	----

ブロッコリー	40	4	だいこん	20	12	かぶ	12	2
--------	----	---	------	----	----	----	----	---

にんじん	14	10	さといも	44	1	やまのいも	8	6
------	----	----	------	----	---	-------	---	---

ごぼう	5	11	ぶどう	12	24	日本なし	24	10
-----	---	----	-----	----	----	------	----	----

うめ	4	8	くり	3	10	かんしょ (ヤマイモ)	9	13
----	---	---	----	---	----	----------------	---	----

ゆり(ゆめゆ)	23	3	洋ラン類(株)	29	3	パンジー	5	1
---------	----	---	---------	----	---	------	---	---

チューリップ (ゆい花)	4	2	茶(生葉)	12	7	肉用牛	47	34
-----------------	---	---	-------	----	---	-----	----	----

鶏卵	87	24	豚	58	25	乳用牛	64	25
----	----	----	---	----	----	-----	----	----